

[経済局]

1 款 2 項 1 目

(単位：千円)

計画 書頁	事 業 名	令和6年度		令和5年度		増△減(5-4)		新規・ 拡充
		事業費	市債+一財	事業費	市債+一財	事業費	市債+一財	
15	青果部活性化事業	1,279,799	1,164,000	2,912,940	2,433,000	△ 1,633,141	△ 1,269,000	
	計	1,279,799	1,164,000	2,912,940	2,433,000	△ 1,633,141	△ 1,269,000	

令和6年度 事業計画書

事業局課	経済局	運営調整課	新規拡充	□ 新規 □ 拡充	事業評価書番号	1					
歳出予算科目	中央卸売市場費会計	1	款	2	項	1	目	政策番号	20	施策番号	5
事業名称	青果部活性化事業										

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
令和6年度	1,279,799	0	79,334	36,465	1,164,000	0
令和5年度	2,912,940	0	456,747	23,193	2,433,000	0
増▲減	▲1,633,141	0	▲377,413	13,272	▲1,269,000	0

歳出		令和3年度	令和4年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
予算	事業費	601,790	1,828,940	3,196,866	0	0
	市債＋一般財源	571,000	1,480,000	2,861,000	0	0
決算	事業費	565,146	1,666,541			
	市債＋一般財源	538,000	1,364,000			

事業概要 (アクティビティ)	本場青果部敷地内において、屋内荷捌場や冷蔵保管庫等新たに3棟の施設を整備し、市場の機能強化を図り、狭隘な敷地の有効活用や商品の品質・衛生管理の向上を図ります。施設整備と並行して、場内施設の適切な配置や時間帯別使用、施設利用のルールづくり等、物流の効率化による運用面の機能向上に取り組みます。								
事業指標① (アウトプット)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
施設整備 延床面積	単位	目標	F2棟着工	F2棟 (3,800㎡) 完成	F3棟 (5,400㎡) 完成	F1棟着工	F1棟 (5,400㎡) 完成	-	-
	㎡	実績	-	3,800	/	/	/	/	/
事業指標② (アウトカム)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
青果物年取扱数量	単位	目標	(施設整備)	(施設整備)	(施設整備)	(施設整備)	(施設整備)	R11年度目標 (38.3万t) に向けた取扱数量の増加	R11年度目標 (38.3万t) に向けた取扱数量の増加
	万t	実績	34	32	/	/	/	/	/
事業目的	<p>全天候型荷捌場や冷蔵施設の不足など、施設の狭隘化や品質・衛生管理、場内物流等の課題を解消し、コールドチェーン化や物流の効率化など市場機能を高度化することで、作業の効率性を向上させ、取扱量・取扱高の増加を目指します。また、品質・衛生管理を高度化することで、海外への農産物・食品の輸出拡大を図ります。</p> <p>横浜市中央卸売市場は、市民の食生活にとって欠かすことのできない基幹的施設であり、今後も引き続き横浜市を中心とした地域の食品流通の核として、また、消費者による生鮮食料品等の安定供給に対するニーズに応えつつ、高い公共性を果たし、産地や小売業者、輸出相手国等、全ての関係者に選ばれる市場を目指します。</p>								
背景・課題	<p><本場青果部の抱える課題></p> <p>①屋根付き荷捌場が不足しており、一部の商品が日光や風雨の影響を受けている</p> <p>②冷蔵施設等が不足しており、産地や小売業者等が求める品質管理（コールドチェーン対応）が十分ではない</p> <p>③狭隘な敷地のため、通路を利用して荷捌きを行っており、危険かつ非効率</p> <p>④小口消費の需要増大に対応するための、小分けやパッケージができる場所が不足</p>								
根拠法令・方針決裁等	横浜市中央卸売市場条例及び同施行規則第53条								
根拠・データ等	<p>○本場青果部年別取扱数量推移</p> <p>R4 (321,225トン)、R3 (342,030トン)、R2 (348,355トン)、R1 (353,467トン)、H30(348,231トン)、H29(356,831トン)</p> <p>※10年前 (H24: 479,499トン) から約33%減少</p> <p>○目標取扱数量 (令和11年度) に対する卸売市場の適正規模</p> <p>※卸売市場の施設規模の算定基準 (農林水産省参考) 及び場内事業者アンケートに基づく</p> <ul style="list-style-type: none"> ・卸売場：必要規模17,100㎡ (整備後12,470㎡) ・仲卸売場：必要規模10,996㎡ (整備後3,166㎡) ・買荷保管所・積込所：必要規模26,083㎡ (整備後12,603㎡) ・冷蔵保管庫：必要規模3,929㎡ (整備後 (低温庫含む) 5,655㎡) 								
事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度：実施設計 ・令和2年度：準備工事 (既存施設改修工事) 着手 ・令和3年度：本体整備工事 (F2棟：青果部西側) 着手 ・令和4年度：F2棟完成・仮供用開始、F3棟工事 (青果部北側) 着手 ・令和5年度：F3棟完成・仮供用開始、F1棟工事 (青果部南側) 着手 ・令和6年度：F1棟工事施工 ・令和7年度：F1棟完成 ・令和8年度：全面供用開始 								
事業開始年度	平成27年度								

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称		6年度	5年度	差引(増減)	増減説明
	1	青果部再整備工事	1,276,799	2,909,940	▲1,633,141	F1棟工事出来高(見込み)に基づく減
2	青果部物流効率化検討委託	3,000	3,000	0		

	細事業合計	1,279,799	2,912,940	▲1,633,141	
--	-------	-----------	-----------	------------	--

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、 公正・適正に作成しました。	課長	係長	
	花田 齋明	山本 真之	釧持 仁男